



コロナを理由に解雇された
収入が減って生活が苦しい



客が激減
商売やっていけない

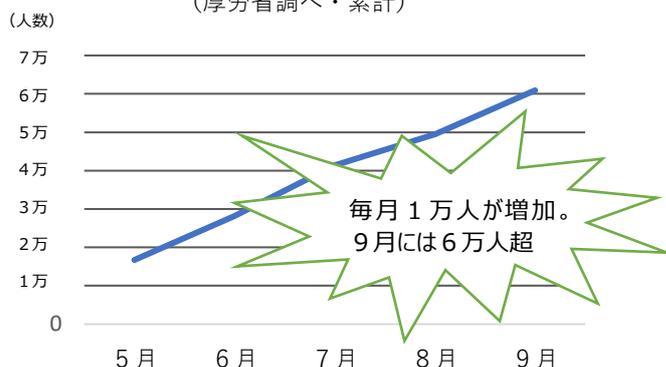
感染しないか心配

早く収束させてほしい



こんなに増えている コロナによる解雇者！！

(厚労省調べ・累計)



＝ 持続可能な行財政審議会

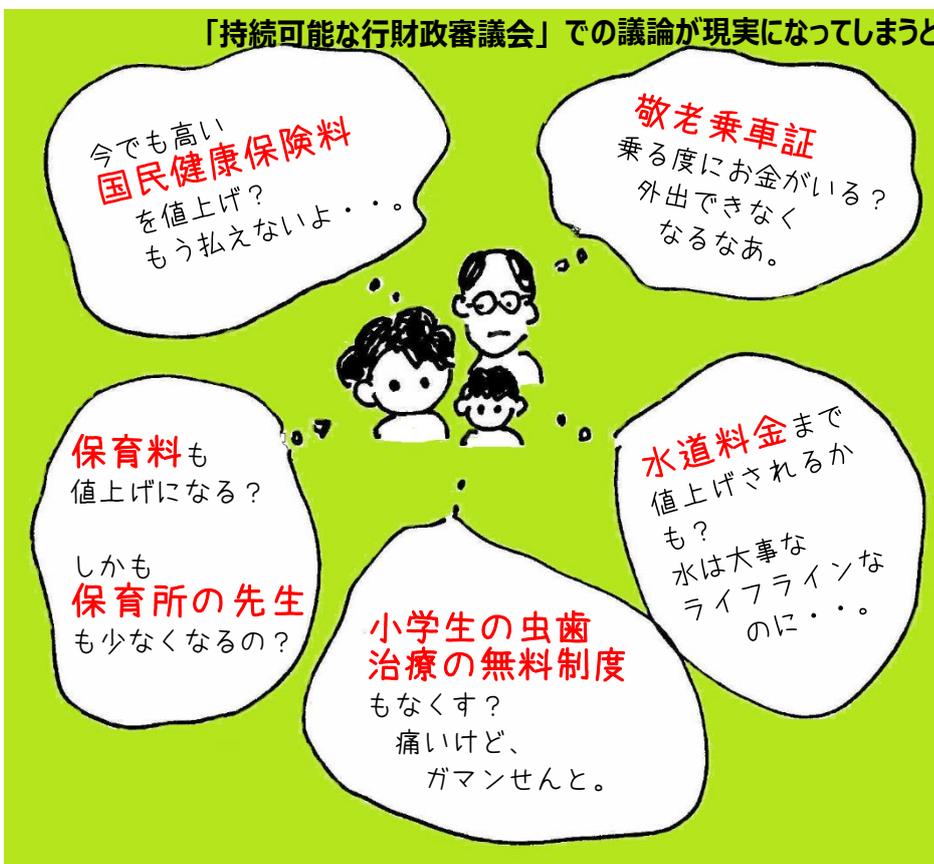
こんな時に 京都市は なぜ くらし支える制度を ズタズタに??

京都市は、8人の委員で構成する『**持続可能な行財政審議会**』を設置し、7月から審議を開始しています。審議会では、京都市の危機的な財政状況が強調され、市民生活に大きくかわるものについて、「**国基準以上**」「**他都市なみ以上**」の事業を見直すことが検討されています。

コロナ禍のもと、住民に一番身近な行政である京都市は、市民のいのちとくらしを守るために全力をつくすことこそが求められています。

市民に負担を押しつける「行政改革」をストップさせ、市民のいのちとくらしを守る京都市政を求め、一緒に声をあげましょう。

「持続可能な行財政審議会」での議論が現実になってしまうと



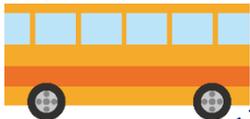
京都市「**持続可能な行財政審議会**」に対する府市民総行動実行委員会

(連絡先) 京都総評 京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階 (075-801-2308)

狙われているのは、くらし支えるものばかり！

敬老乗車証

敬老乗車証があることが、高齢者の外出、社会参加を促しています。そしてそのことは、健康効果、経済効果をもたらしています。



国民健康保険

保険証の有無は命に直結。今でも国民健康保険料が高くて払えずに、保険証を取り上げられる世帯も。市の補助が削られれば、もっと保険料があがり、大変なことに！

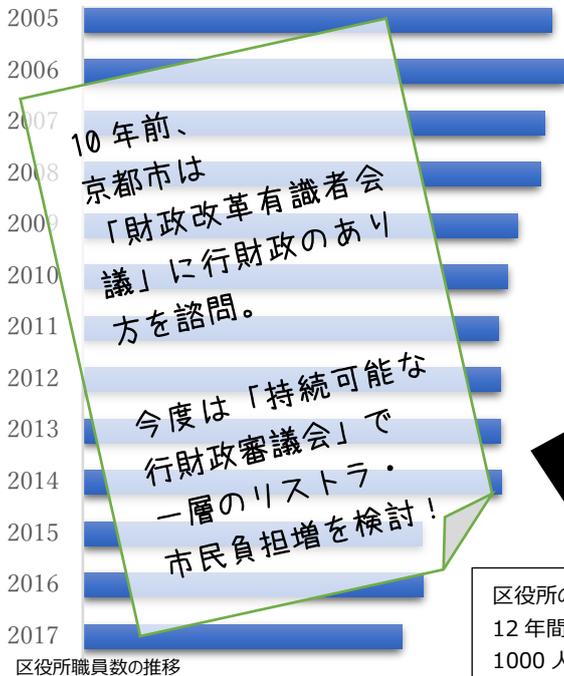


小学生の虫歯治療無料制度



京都市は、1961年から小学生の虫歯治療の自己負担額を助成する制度をつくり、無料で治療を受けられるようにしてきました。虫歯の早期治療に役立っています。

これまでの「市政リストラ」でも、市民サービスが低下！！



- この12年間で、3500人の職員を削減
- 11ヶ所あった保健所を市1ヶ所に（2010年）
 - ➔ 集約された感染症対応部署の保健師は、月200時間超も残業しながらコロナ対応に追われている状況。体制崩壊したら、感染拡大防止に大きな影響が！
- 税部門が区役所から撤退（2014年～2019年）
 - ➔ 身近な区役所で、税の手続きができない！
- 介護保険認定給付業務の集約委託（2020年）
 - ➔ 4月に委託され、緊急対応や相談対応に問題が！

「こんな審議会は中止を」ネット署名にご協力下さい



詳しくは「京都市リストラ審議会」で検索！！



財政圧迫の原因は・・・

- 地下鉄建設をはじめとした大規模公共事業が財政圧迫の原因。今後も北陸新幹線やリニア、堀川地下鉄バイパスなど、大型投資はそのまま！？
- 市民へ負担を求めるのではなく、国に地方交付税の増額を求めるべき！！



これまでの検証も、コロナ禍での市政ビジョンもなく市民に負担を押し付ける行財政改革に**NO**を！！